

おすすめ本を しょうかい ご紹介します



2024

8

月号

1〜2年生くらいから

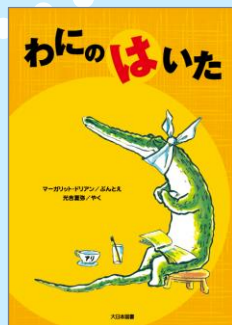
さんきょうだいが
やまなしさがしに



びょうきのおかあさんの
ために、やまなしをさがしに
出かけたにいさんたちが
かえてこない。
次に、いちばん下の
さぶろうがでかけるが…。

『やまなしもぎ』
平野直 再話 太田大八 画 福音館書店

はがいたいの、
なおるといいね



はがいたくて、ねむれない
わにのアリ。はいしゃに
いこうとしたけど、ほんとは
こわくていきたくない。
だから、つい、はんたいほう
このバスにのっちゃった！

『わにのはいた』
マーガリット・ドリアン ぶんとうえ
光吉夏弥 やく 大日本図書

3〜4年生くらいから

たのしいことは
やりたくなるの



お母さんに「海に入らないで」
と言われたけど、
ガマンできなくて入ったら、
ぬいだ服を誰かに
ぬすまれちゃった!?

『ペーロチカとタマーロチカのおはなし』
L・パンテレーエフ さく 内田莉莎子 やく 浜田洋子 え
福音館書店

日本で
一番高い山！

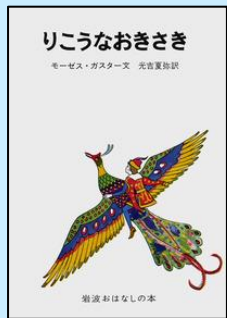


富士山に登ったことはある？
遠くから見ていると美しい山も、
実際に登ると風が強かったり、
足元が悪かったり…。
登山家の著者と一緒に写真を見ながら富士山に登ってみよう！

『富士山にのぼる』
石川直樹 著 アリス館

5〜6年生くらいから

ルーマニアの
楽しいお話集



王さまから「ヒツジを二千匹売
って、売れたお金といっしょに
ヒツジも連れて帰ってこい」と
いわれた大臣は困ってしま
い…。(「りこうなおきさき」
より)他にも13編のお話がの
っています。

『りこうなおきさき』
モーゼス・ガスター 文 光吉 夏弥 訳
太田 大八 絵 岩波書店

忘れられない
ひと夏の友情



「死んだらどうなるのだろう。
死んだ人を見てみたい。」
3人の子どもたちが好奇心
から近所のおじいさんを見
張りはじめて…。

『夏の庭-The Friends-』
湯本香樹実 作 徳間書店

